

科目名	(D) ドイツ文学特殊研究	担当者	矢羽々 崇
開講期	通年	単位数	4単位
【概要】		【授業計画】	
<p>この授業では、「詩についての詩 (poetologische Lyrik)」, すなわち詩作とか何か, 詩人とは何か, をテーマとしている詩を研究します。</p> <p>ドイツ近現代の詩においては, こうした自己言及的な詩は多く, 詩人たちにとって詩人であること, 詩を書くことの妥当性・正当性を担保することが重要な問題でした。</p> <p>授業では, どのような詩が書かれ, 詩人像や詩の役割などがどう変遷していったのかを考えたいと思います。</p>		<p>第1回 ガイダンス 第2回～第27回 発表, 討議 第28回 まとめ</p>	
【到達目標】		【事前・事後学修の内容】	
ドイツ文学の当該領域における高度な文献読解力を得られるようにする。		<p>事前に担当する部分の内容を要約したハンドアウトを作成してください。</p> <p>授業後には, 授業時の修正や補足点を入れた改訂版を作成して提出してください。</p>	
【テキスト・参考文献】		【評価方法】	
<p>Olaf Hildebrandt (Hrsg.): Poetologische Lyrik von Klopstock bis Grünbein. Texte und Interpretationen. Wien, u.a. (Böhlau) 2003. <参考文献></p> <p>Walter Hinderer (Hrsg.): Geschichte der deutschen Lyrik vom Mittelalter bis zur Gegenwart. 3. Auflage. Würzburg (Königshausen & Neumann) 2010. など</p>		授業時の発表 50%, 討議 50%にもとづいて評価します。	